別添1

提案書作成上の注意

1. 提案書は、次頁以下の記載例に従って記入してください。
2. ファイルは、A4サイズで印刷可能なサイズとしてください。
3. 提案書の下中央にページを入れてください。

*（提案書記載例）*

*■複数事業者による共同提案を行う場合、[表紙]を提案者毎に作成してください。*

 [表　紙]

「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発」

研究開発項目②生産プロセスのバイオファウンドリ基盤技術開発に対する提案書

研究開発テーマ名「*○○○○*」

 *20○○年○○月○○日*

上記の件について貴機構の委託事業を受託したく、下記の代表者名で提案させて頂きます。

*■法人番号は、国税庁の法人番号公表サイト( https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ )などを用い記載してください。（13桁）*

会社名　　*○○○○○株式会社（法人番号）*

代表者名　*（企業の場合は代表取締役社長）　○　○　　○　○*

所在地　　*○○県○○市・・・・・　　（郵便番号○○○－○○○○）*

連絡先　　所　属　*○○○部　△△△課*

　　　　　役職名　*○○○○○部長*

　　　　　氏　名　*○○　○○*

　　　　　所在地　*○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○－○○○○）*

*※　連絡先が所在地と異なる場合は、連絡先所在地を記載*

*TEL　△△△△－△△－△△△△（代表）　内線　△△△△*

*※　日中連絡が付く連絡先を記載*

*FAX　△△△△－△△－△△△△*

*電子メール　\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*\*\*\*\**

|  |  |
| --- | --- |
| e-Radにおける研究機関コード（10桁） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

提案書［要約版］

|  |  |
| --- | --- |
| 1.提案名 | 「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発／研究開発項目②生産プロセスのバイオファウンドリ基盤技術開発」*研究開発テーマ名：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊* |
| 2.バイオファウンドリ拠点の概要[本文1-2.研究開発の内容・達成目標] | *提案書本文の要約を記載してください。**実施項目①「バイオファウンドリ拠点の形成（例）」**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。**実施項目②「バイオファウンドリ拠点の運用（例）」**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。**実施項目③「バイオファウンドリ機能検証（例）」**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。**実施項目④「バイオファウンドリ＊＊＊機能向上に向けた＊＊＊技術開発（例）」**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。**実施項目⑤「バイオファウンドリ拠点を活用したものづくり人材の育成（例）」**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。* |
| 3.実施内容の目標と年度展開 |  | 2021年 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 |
| *実施項目①**\*\*\*\***\*\*\*\** |  |  | ***＊Lスケール＊＊完成*** |  | ***＊Lスケール増設完了*** |  |  |  |  |  |  |  |
| *実施項目②**\*\*\*\***\*\*\*\** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| *実施項目③**\*\*\*\***\*\*\*\** |  |  |  |  |  |  | *実施内容の年度展開を線表で示してください。* |  |  |  |  |  |
| *実施項目④**\*\*\*\***\*\*\*\***\*\*\*\***\*\*\*\** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| *実施項目⑤**\*\*\*\***\*\*\*\** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4.実施体制 | 委託先：○○○○株式会社、国立研究開発法人○○○研究所 |
| 5.予算の年度展開提案総額【単位：百万円】 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 | 合計 |
| *1,500* |  |  |  | *提案期間に合わせて年度展開を作成してください* |  |  |
| 6.バイオファウンドリ拠点を設置する場所、機能 | 場所 | 提供できる機能 |
| *○○県○○市○町（（株）○○ ○○事業所内）* | *スマートセル作成**△Lシード培養**拠点を設置する場所と、それぞれで提供される機能を列記してください。**商業用培地組成検討機能* |
| *△県△郡△町（△△（株）△△工場内）* | *○○L大型培養、分離精製* |
| 7. 実証テーマ受け入れ件数 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024*本委託事業内で当初計画に入れる実証や今後採択する助成事業者テーマ、試行ユーザーテーマを含めてください。* | 2025 | 2026 | 合計 |
| *1* |  |  |  |  |  |  |
| 8. 実用化・事業化計画[本文1-3.研究開発成果の実用化・事業化の見込み] | *・NEDO事業終了後のバイオファウンドリの運営計画・体制・段取り**・類似の受託生産事業を行う企業等との関係性においてバイオエコノミーを活性化させる方法**・事業化に必要な各種規制等への対応**・経済効果：貢献する市場の規模額など（社会実装を実現させる想定ターゲット物質から試算してください。市場規模額は2030年までと2050年までの想定を記載してください。）**・地球環境課題への貢献：CO2やGHG削減効果試算結果（社会実装を実現させる想定ターゲット物質から試算してください。CO2やGHG削減効果は2030年までと2050年までの想定を記載してください。）* |

（注）要約版は原則2枚以内程度にまとめてください。

[本文]

「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発」

研究開発項目②生産プロセスのバイオファウンドリ基盤技術開発に対する提案書

研究開発テーマ名「*○○○○*」

*20○○年○月○日*

*■複数事業者で提案する場合は併記してください。*

*法人名：○○○株式会社*

*□□□株式会社*

1. 背景・目的・研究開発の内容及び目標

1-1. 背景・目的（1,000文字以内）

*NEDO基本計画、2021年度実施方針、公募要領に記載される本事業の目的を踏まえ、我が国におけるバイオものづくりの活性化に向けて、現状分析とそれを踏まえて構築する関東圏のバイオファウンドリ拠点が目指すことを要約して記載してください（なお、微生物機能を活用した物質生産の実用化を促進させるため、発酵槽での培養条件の検討や生産ターゲット物質の試作等に利用可能なバイオ生産実証拠点を「バイオファウンドリ拠点」という）。*

1-2. 研究開発の内容・達成目標

　*本公募内容に沿って、提案する研究開発内容を極力具体的に記載してください。*

*提案者が、提案内容に対して優位性を有することを具体的な根拠をもって提案書に明記してください。*

*再委託先又は共同実施先の実施内容があれば、それぞれの役割分担を明確に説明してください。なお、国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施（再委託先又は共同実施先へ資金の流れがないものを除く。）は、原則認めておりません。*

*また、当該委託業務の全部又は一部について、技術研究組合等が代表して応募する場合、参画する各企業等及び組合等のそれぞれの役割分担を明確に記載してください。*

*例えば、役割分担を記載する場合には、下記事例のように、研究内容の後に分担企業等を付記していただくのも一つの方法です。その際、各年度の目標（性能、定量的な検討件数等）及び実施内容を具体的に記入してください。実施項目が複数ある場合は、実施項目ごとに記載してください。（「△△△△が可能なこと。」、「○○○○式であること。」、「△△△△については○○以上であること。」、「○○個以上について△△する。」、その他、可能な限り具体的かつ定量的な表現により記載）*

[記載例]

概要

*（「○○○社は多様なターゲット物質について、微生物を用いた発酵生産を商業化した経験を有しており、豊富なスケールアップの経験を有することから、本拠点が求める基本機能であるスケールアップに十分対応できる。そのうえで、本事業では○○大学が基礎検討している△△△技術の開発と実装を目指す。△△△法は従来の○○○○法と比べて、※※※※の点で優れているが制御が困難なため実装されたことはない。△△△法の実装により、安定かつ簡便な発酵管理が可能となる。形成したバイオファウンドリは□□に使うだけでなく、最先端の発酵技術を活用したバイオものづくりを実践する人材を育成するプログラムにも使用する。」など、可能な限り具体的かつ定量的な表現により記載）*

*（例）実施項目①「バイオファウンドリ拠点の形成」（○○株式会社、再委託先　○○大学）*

*各年度の達成目標と実施内容・担当機関を具体的に記載してください（公募要領2.(4)特記事項の1）「関東圏バイオファウンドリ拠点として最低限備える機能等」に係ることを記載）。*

*2021年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2021年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（○○株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（再委託先　○○大学）*

*202○年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*202○年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（○○株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（再委託先　○○大学）*

*202○年度最終目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*202○年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（○○株式会社）*

*（例）実施項目②「バイオファウンドリ拠点の運用方針策定」（□□株式会社）*

*（公募要領2.(4)特記事項の1）「関東圏バイオファウンドリ拠点として最低限備える機能等」の秘密保持や運営ルールに係ることを記載）*

*2021年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2021年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*

*202○年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*202○年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*

*202○年度最終目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*202○年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（○○株式会社）*

*（例）実施項目③「バイオファウンドリ機能検証」（□□株式会社、○○株式会社）*

*（公募要領2.(4)特記事項の2）「バイオファウンドリ機能の検証」に係ることを記載）*

*2021年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2021年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社、○○株式会社）*

*2022年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2022年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社、○○株式会社）*

*（例）実施項目④「バイオ生産実証、機能拡張に向けた＊＊＊技術の研究開発」（□□株式会社、再委託先◇◇大学）*

*解決すべき技術的問題とそれを解決する手法について、従来から一般的に行われている方法と比較するなどして、わかりやすく説明してください（公募要領2.(4)特記事項の2）「バイオ生産実証」と「周辺技術開発」に係ることを記載）。*

*2021年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2021年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（再委託先◇◇大学）*

*2022年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2022年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（再委託先◇◇大学）*

*2023年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2023年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（再委託先◇◇大学）*

*2024年度最終目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2024年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（○○株式会社）*

*※今回の提案実施体制に含まれないユーザー候補の実証テーマの想定受け入れ計画を提案書に記載してください。*

*（例）実施項目⑤「バイオファウンドリ拠点を活用したものづくり人材の育成」（□□株式会社、◇◇大学）*

*（2.(4)特記事項の2）「バイオファウンドリ拠点を活用したものづくり人材の育成」に係ることを記載）*

*2021年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*2021年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（◇◇大学）*

*202○年度目標*

*＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊*

*202○年度実施内容*

* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（□□株式会社）*
* *＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊（◇◇大学）*

1-3. 研究開発成果の実用化・事業化の見込み

　*本プロジェクトで形成したバイオファウンドリ拠点が産業へ及ぼす波及効果、本プロジェクト終了後にバイオファウンドリ拠点を事業化する計画＊・運営する計画、体制、事業化時期、提案者の事業化能力及び戦略等につき、概要を記載してください。なお、詳細は「研究開発成果の事業化計画書」（別添2）に記載してください。（研究開発終了後には、NEDOが実施する追跡調査・評価に御協力いただきます。）*

*＊ここでいう「事業化」とは、本プロジェクトで形成したバイオファウンドリ拠点が提供する機能やものづくり人材育成の取り組み等（当該研究開発に関わる成果）の社会的利用（顧客への提供等）が開始されること、又は当該研究開発に関わる成果の販売や利用により、企業活動（売り上げ等）に貢献することを意味し、業務委託契約約款第27条及び共同研究契約約款第29条の「事業化計画」も含むものとします。*

1. *公募の際の提案書に、その時点での事業化計画を記載していただきます。*
2. *本提案が採択された際に、提案時に記載した内容から変更があった場合には、NEDOの本プロジェクト担当部に変更内容を提出していただきます。*
3. *どのような変更を行う場合にNEDOに説明する必要があるか、別途NEDOと協議していただく場合があります。*

*なお、複数の事業者による共同提案の場合には、事業者ごとにそれぞれ別添2を記載願います。また、共同で提案する他の事業者〈取りまとめ企業等〉に記載内容を公開したくない場合には、事業者ごとにファイルにパスワードをつけるなどして、提案書と併せて提出願います。この際、ファイルパスワードについては、NEDO担当者による提案書受理メールの受領後、当該メール送付者にパスワードの送付をお願いいたします。*

*また、共同提案やコンソーシアム等で研究開発を進める場合であって、将来の事業化に向けた取組を共に進める場合は、それぞれがどの様な計画に基づき事業化につなげていくのかを明確にした上で、まとめて記載し提出しても構いません。また、この場合には、どの様に連携し事業化を進めるのか、その全体構想を記載してください。大学等の研究機関は、当該プロジェクトの研究開発成果を事業化へと繋げるために企業との連携方針や成果移管に関する具体的な戦略を記載してください。*

1-4. 我が国の経済再生への貢献

*本研究開発の実施により、国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等、様々な形態を通じ、我が国の経済再生にいかに貢献するかについて、バックデータ＊も含め、具体的に説明してください。*

*＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）*

1-5. 地球環境課題解決への貢献

*「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発」プロジェクトの基本計画に定めるアウトカム目標を踏まえ、提案内容の実施により、どのようにCO2やGHG削減効果が期待されるのか、バックデータ＊も含め、試算結果等を具体的に説明してください。形成するバイオファウンドリ拠点において、地球環境に配慮する点があれば併せて説明してください。また、カーボンリサイクル／カーボンニュートラル等と考えられるものづくりへの貢献についても説明してください。*

*＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）*

2. 実施体制

*本研究開発を受託した時の実施体制について、次のような図にまとめてください。共同提案の場合、全ての共同提案先を含めて、それぞれの役割が分かるよう記入ください。*

2-1. 研究開発責任者

研究開発責任者：*所属・役職 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\**

2-2. 管理者（共同提案の場合、機関毎に記載）

　*○○株式会社*

　　業務管理者　　：　*所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\**

経理責任者　　：*所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\**

事務務担当窓口　：*所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\**

*株式会社△△△*

　　業務管理者　　：　*所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\**

経理責任者　　：*所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\**

事務務担当窓口　：*所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○*

*電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\**

2-3. 実施体制図

*（例　示）*

*研究開発テーマ名「○○○○」実施体制*

研究開発責任者

*・所属*

*・役職名*

*・氏名*

NEDO

*指示・協議*

*委託*

*○○技術研究組合*

*・バイオファウンドリ拠点：*

*○○センター（つくば）◆*

*・研究実施場所：*

*○○センター（つくば）*

*・研究項目：*

*○○技術の開発、企業６社（企業名記入）*

*Ａ大学*

*・研究実施場所：*

*○研究室（つくば）*

*・研究項目：*

*○○評価技術*

*○○株式会社（中小企業）*

*・研究実施場所：*

*○○センター（大阪）*

*・研究項目：*

*○○技術実証*

*○○研究所*

*・研究実施場所：*

*○○センター（臨海）*

*・研究項目：○○評価技術*

*再委託*

*○○大学（つくば）*

*△△技術*

*○○大学（つくば）*

*＊＊技術*

*（注）機関ごとに研究実施場所、実施項目を記載すること。バイオファウンドリ拠点が設置される研究実施場所に（◆）を付けること。*

*提案者が企業の場合は、以下の表に必要事項を記載してください。大企業、中堅・中小・ベンチャー企業の種別は以下の（参考）の定義を参照してください。会計監査人の設置については、会社法337条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つです。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行います。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができ、設置されている場合は公認会計士または監査法人名を記載してください。*

*会計監査人の設置がない場合は”なし”と記入ください。*

　【体制一覧】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名称 | 従業員数（人） | 資本金（億円） | 課税所得年平均額15億円以下※1*従業員数、資本金は応募時点を**基準としてください。* | 大･中堅・中小・ベンチャー企業の種別 | 会計監査人名 |
| *株式会社A* |  |  |  |  |  |
| *有限会社B* |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

*※1**直近過去3年分の各事業年度の課税所得の年平均額。該当する場合「○」を記載*

*（参考）中堅・中小・ベンチャー企業の定義*

*＊中堅・中小・ベンチャー企業とは、以下の（ア）（イ）（ウ）又は（エ）のいずれかに該当する企業等であって、大企業等の出資比率が一定比率を超えず（注１）、かつ、直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超えないものをいいます。*

*（ア）「中小企業」としての企業*

*中小企業基本法第2条（中小企業者の範囲及び用語の定義）を準用し、次表に示す「資本金基準」又は「従業員基準」のいずれかの基準を満たす企業です。*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *主たる事業として営んでいる業種**※1* | *資本金基準* | *従業員基準* |
| *※2* | *※3* |
| *製造業、建設業、運輸業及びその他の業種（下記以外）* | *3億円以下* | *300人以下* |
|
| *小売業* | *5千万円以下* | *50人以下* |
| *サービス業* | *5千万円以下* | *100人以下* |
| *卸売業* | *1億円以下* | *100人以下* |

*※1　業種分類は、「日本標準産業分類」の規定に基づきます。*

*※2 「資本金の額又は出資の総額」をいいます。*

*※3 「常時使用する従業員の数」をいい、家族従業員、臨時の使用人、法人の役員、事業主は含みません。又、他社への出向者は従業員に含みます。*

*（イ）「中小企業者」としての組合等*

*以下のいずれかに該当する組合等をいいます。*

*1. 技術研究組合であって、その直接又は間接の構成員の3分の2以上が（ア）の表の「中小企業者」としての企業又は企業組合若しくは協業組合であるもの*

*2. 1.のほか、産業技術力強化法施行令第6条三号ハに規定する事業協同組合等*

*（ウ）「中堅企業」としての企業*

*常時使用する従業員の数（注2）が1,000人未満又は売上高が1,000億円未満のいずれかの条件を満たす企業であって、中小企業を除いたものをいいます。*

*（エ）研究開発型ベンチャー*

*以下の条件をすべて満たす企業をいいます。*

*・試験研究費等が売上高の3％以上又は研究者が2人以上かつ全従業員数の10％以上であること。*

*・未利用技術等、研究開発成果が事業化されていない技術を利用した実用化開発を行うこと。*

*・申請時に上記要件を満たす根拠を提示すること。*

*（注1）次の企業は、大企業等の出資比率が一定比率を超えているものとします。*

*・発行済株式の総数又は出資の総額の2分の1以上が同一の大企業（注3）の所有に属している企業*

*・発行済株式の総数又は出資の総額の3分の2以上が、複数の大企業（注3）の所有に属している企業*

*・資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100％の株式を保有されている企業。*

*（注2）常時使用する従業員には、家族従業員、臨時の使用人、法人の役員、事業主は含みません。又、他社への出向者は従業員に含みます。*

*（注3）大企業とは、（ア）から（エ）のいずれにも属さない企業であって事業を営むものをいいます。ただし、以下に該当する者については、大企業として取扱わないものとします。*

*・中小企業投資育成株式会社法に規定する中小企業投資育成株式会社*

*・廃止前の中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法に規定する指定支援機関（ベンチャー財団）と基本約定書を締結した者（特定ベンチャーキャピタル）*

*・投資事業有限責任組合契約に関する法律に規定する投資事業有限責任組合*

*（参考）会計監査人の定義*

*株式会社の会計監査を行う公認会計士または監査法人。会社法337条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つ。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行う。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができる。*

2-4. バイオファウンドリ拠点及び研究実施場所

*提案された研究開発を実施するすべての場所とその選定した理由を記載してください。バイオファウンドリ拠点を複数設置する場合は、それぞれを記載してください。*

*（記載例）*

*バイオファウンドリ拠点A：○○○○○株式会社○○○○○事業所（選定理由＊＊＊＊＊＊）*

*バイオファウンドリ拠点B：○○○○○株式会社○○○○○工場（選定理由＊＊＊＊＊＊）*

*バイオファウンドリ拠点とは別の場所で関連技術の研究開発のみを実施する場合は以下も記載してください。*

*研究実施場所A　：○○○○○株式会社○○○○○研究所（選定理由＊＊＊＊＊）*

*研究実施場所B　：○○○○○株式会社○○○○○研究所（選定理由＊＊＊＊＊）*

*研究実施場所C　：○○○○○株式会社○○○○○研究所（選定理由＊＊＊＊＊）*

*（一部本邦外で実施する場合、その理由を記述してください。）*

3. バイオファウンドリ拠点で提供する機能の事業実績・関連技術の研究開発実績

3-1. 当該提案に有用な微生物を用いたバイオ生産実績

*提案者が有する、微生物を用いたターゲット物質生産の事業化に関する経験について、なるべく具体例により記載してください（自社設備での商用生産やスケールアップ検討まで自社内で実施して実生産は外注、発酵生産企業で商用生産の経験がある人材を（新たに）雇用して本事業に携わる等）。*

3-2. 当該提案に有用な研究開発実績

*研究開発テーマに沿って、提案する方式又は方法に関する国内外の状況、その中での応募者の本研究開発若しくは本研究開発の円滑な遂行に資する関連研究開発の実績及びその位置づけ、提案内容を遂行できる能力を有していることを携わる全ての研究機関（共同実施先及び再委託先を含む。）を対象に説明してください。*

*国立研究開発法人又は公益法人については、当該技術分野において技術的な優位性を有すること、および本研究開発に携わる必要性を明記してください。*

1. 関連する取得特許、ノウハウ等

*代表的な特許等のコピーを添付してください。特許は「審査請求中」、「特許取得済み」等の状況も記載してください。*

1. 国内・国外他社における関連特許の取得状況

*競合他社に対する優位性について記載してください。特に自社の保有する技術蓄積をどのように活用するのか、具体的に説明してください。*

1. 関連研究開発の実績及びその位置づけ（競合研究に対する優位性など）

*提案内容を遂行できる能力を有していることを携わる全ての研究機関（共同実施先及び再委託先を含む。）を対象に説明してください。国立研究開発法人又は公益法人については、当該技術分野において技術的な優位性を有すること、および本研究開発に携わる必要性を明記してください。*

3-3. 当該提案に使用する予定の現有設備・装置等の保有状況

*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、応募者が保有する設備のうち、拠点設備として優先的に利用可能なものついて、その用途を記載してください。なお、ユーティリティー設備や排水・廃棄物処理に必要な設備などの既存設備を利用する場合は、本事業の遂行に十分な処理能力を有していれば、優先的利用は必要としません。*

*（応募者が保有する設備）*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設　備　名　称 | 内　　　　容（使用目的・仕様等を記入） | 設備保有機関 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

3-4. 当該提案に使用する新たに購入する設備・装置等の予定

*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、新たに購入する予定のものと提案における使用目的等を記載してください。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 設　備　名　称 | 内　容（使用目的・仕様等を記入） | 取得予定額（百万円） | 購入費計上機関 | 設置場所 |
|  |  |  | *（株）○○○* | *○○県○○市* |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

3-5. 当該提案に使用する設備・装置等の配置

*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備（3-3.および3-4.）がどのように配置されて機能するのか、原料や反応物、生成物の流れがわかる平面レイアウトを示してください。*

3-6. 当該提案に使用する設備・装置等の整備工程

*本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備（3-3.および3-4.）をどのような工程、スケジュールで整備していくか、線表を用いて示してください。併せて、1例目のスケールアップ機能の検証の工程とスケジュールも示してください。*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設備・装置名 | 2021*●月* | 2021*●月* | 2021*●月* | 2021*●月* | 2021*●月* | 2021*●月* | 2022*●月* | 2022*●月* | 2022*●月* | 2022*●月* | 202212月 |
| *1. 基本設計**2. 詳細設計**1. ●●Lタンク**1-1. ○○の設置**1-2. ○○の配管、配線**1-3. ＊＊＊**2. ●●装置**2-1. ○○の設置**2-2. ○○の配管、配線**2-3. ＊＊＊**3.スケールアップ機能の検証：▲▲の生産実証**3-1. ○○Lスケールでの培養検討**3-2. ＊＊＊＊**3-3. ＊＊＊＊* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

3-7. バイオ生産実証プロセスとファウンドリ運用体制

*2022年度以降に実施する研究開発項目③での追加公募により採択される生産実証テーマについて、代表的なスケジュールおよびファウンドリを運用、運転する人員体制を記載してください。*

（　）内は人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 行程 | 1週目 | 2週目 | 3週目 | 4週目 | 5週目 | 6週目 | 7週目 | 8週目 | 9週目 | 10週目 |
| 1. *培養*

*1-1. シード培養**1-2. 本培養*1. *菌体分離*

*2-1. ●●*1. *目的物質分離・精製※*

*3-1. 菌体破砕・目的物抽出**3-2. ●●精製*1. *目的物質性能評価※*

*4-1. ●●評価* |  | （＊） |  | （＊）（＊）（＊） | （＊） |  | （＊） |  |  |  |

*※実施する場合に記載。他にも工程がある場合は記載。*

4. 研究開発予算と研究員の年度展開及び予算の概算

4-1. 研究開発予算と研究員の年度展開

　*実施項目ごとにどのような手順で行い、どの程度の経費が必要であるかを以下のような一覧表にまとめてください。*

*共同提案の場合、各社ごとに提案された研究開発分担項目及び必要経費を分けて記入してください。*

*なお、参考のため、研究計画スケジュールを表す線の下の（　）内には、その年度に投入される研究員の人数を記入してください。*

受託者

*（例　示）*

単位：百万円　　　（　）内は人数

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | *N1*年度 | *N2*年度 | *N3*年度 | *N4*年度 | *N5*年度 | *N6*年度 | 計 |
| ***①バイオファウンドリ拠点の形成****120**（17）**①-1＊＊＊＊＊**①-2＊＊＊＊＊＊****②バイオファウンドリ拠点の運用方針策定****＊＊＊**（＊）**②-1＊＊＊＊＊**＊＊＊**（＊）**②-2＊＊＊＊＊＊**②-3＊＊＊＊＊＊****③バイオファウンドリ機能検証****③-1＊＊＊＊＊＊**③-2＊＊＊＊＊**③-3＊＊＊＊＊＊＊＊****④バイオ生産実証、機能拡張に向けた＊＊＊技術の研究開発****④-1＊＊＊＊＊＊＊＊**④-2＊＊＊＊**④-3＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**④-4＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊****⑤バイオファウンドリ拠点を活用したものづくり人材の育成****⑤-1＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**⑤-2＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊* | *＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）* |  | *＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）* |
| 合　　計 | *＊＊＊**（＊）**＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）* |  | *＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）* | *＊＊＊**（＊）* |

*（注）*

*1．消費税・間接経費込みの金額を記入してください。実施項目ごとに内税で計上してください。また、日本国以外に本社又は研究所を置く外国企業等において、その属する国の消費税相当額がある場合にも実施項目ごとに含めて計上してください。*

*2．公募要領の事業期間・事業規模に沿って研究開発を遂行するために必要な研究開発費を計上してください。*

*なお、予算規模は社会・経済状況・研究開発費の確保状況等によって変動することがあり、総事業費規模についてはNEDOが確約するものではありません。*

4-2. 予算の概算

*研究開発に必要な経費の概算額を実施項目ごとに、業務委託費積算基準（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*）に定める経費項目に従って、記載してください。*

記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。

(1) 総括表

*研究開発に必要な経費の概算額を総括してください。*

（単位：円、消費税及び地方消費税込み）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 委託先名 | 再委託先名・共同実施先名 | *N1*年度 | *N2*年度 | *N3*年度 | *N4*年度 | *N5*年度 | *N6*年度 | 計 |
| 1. *●●株式会社* | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |  | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 　うち再委託 | *株式会社□□* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 　うち再委託 | *国立大学法人□□大学* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 　うち共同実施 | *学校法人▽▽大学* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 2. *国立大学法人　★★大学* | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *－* | *－* | *－* | *\*\*,\*\*\** |
| 　うち再委託 | *学校法人△△大学* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *－* | *－* | *－* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 実施項目①合計（1.＋ 2.） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 1. *●●●株式会社* | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |  | *\*\*,\*\*\** |
| 　うち再委託 | *株式会社□□□* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 　うち再委託 | *国立大学法人□大学* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 　うち共同実施 | *学校法人▽大学* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 2. *国立大学法人　★★★大学* | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 実施項目②合計（1.＋ 2.） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 1. *●●●株式会社* | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |  | *\*\*,\*\*\** |
| 　うち再委託 | *株式会社□□□* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 　うち再委託 | *国立大学法人□大学* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 　うち共同実施 | *学校法人▽大学* | *(\*\*,\*\*\*)\*1* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* | *(\*\*,\*\*\*)* |
| 2. *国立大学法人　★★★大学* | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 実施項目○合計（1.＋ 2.） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 合計　実施項目①＋②＋○ | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| うち消費税及び地方消費税(10％) | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 　うちNEDO負担総額 | *\*\*,\*\*\**  | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 　うちNEDO負担消費税等額 | *\*\*,\*\*\**  | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |

*(注)*

*1. 再委託先又は共同実施先は、委託先の契約金額の内数として、再委託先等の金額（消費税込）を()書きで記載してください。*

 (2) 委託先／研究分担先／分室総括表

ア．企業等の場合

*研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、業務委託費積算基準（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）に定める経費項目に基づいて記載してください。*

*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。*

*研究開発テーマ：○○○○○*

*●●株式会社*

　単位：円

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目  | *N1*年度 | *N2*年度 | *N3*年度 | *N4*年度 | *N5*年度 | *N6*年度 | 計（積算内訳） |
| Ⅰ．機械装置等費 |  *\*\*,\*\*\** |  *\*\*,\*\*\** |  *\*\*,\*\*\** |  *\*\*,\*\*\** |  *\*\*,\*\*\** |  *\*\*,\*\*\** |  *\*\*\*,\*\*\** |
| 1. 土木・建築工事費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　2. 機械装置等製作・購入費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　3. 保守費・改造修理費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| Ⅱ．労務費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　1. 研究員費 | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 　2. 補助員費 | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*\*.\*\*\** |
| Ⅲ．その他経費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　1. 消耗品費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 2. 旅費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　3. 外注費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　4. 諸経費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 小計（I＋II＋III） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| Ⅳ．間接経費（注1） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| Ⅴ．再委託費・共同実施費（注2） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 合計（I＋II＋III＋IV＋Ｖ）（注3） | *\*\*,\*\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |
| 消費税及び地方消費税(10％)(注4） |  *\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*\*,\*\*\*,\*\*\** |
|  　総　　　　　計 |  *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |  *\*,\*\*\*,\*\*\*,\*\*\** |

*（注）1. 間接経費は、中小企業等は20％、その他は10％とし、Ⅰ～Ⅲの経費総額に対して算定してください。
なお、3分の2以上が中小企業で構成される技術研究組合等は、中小企業と同様の扱いとします。間接経費率は20%としてください。*

*2. 大学との共同実施費は大学の積算基準を基に「Ⅴ．再委託費・共同実施費」に計上してください 。消費税は除いた額を記入してください。*

*3.Ⅰ～Ⅴの各項目の消費税を除いた額の総額を記載してください。*

*4. 応募者が消費税の免税事業者等※の場合は、「エ．消費税の免税事業者等の場合」に記載してください。*

*※消費税の課税事業者となるか免税事業者となるかについては、具体的には国税庁のウェブサイト等に記載がありますが、様々な要件で判定されるため、不明な場合は税理士等に御確認ください。
また、国又は地方公共団体等が一般会計に係る業務として行う事業については、免税事業者と同様の取扱いとします。*

*5. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

イ．国立研究開発法人等\*1の場合

*\*1：国立研究開発法人及び独立行政法人*

*国立研究開発法人等の場合は、国立研究開発法人等の積算基準に従って総括表を作成してください。*

*「業務委託費積算基準（国立研究開発法人等）」：（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）*

*研究開発テーマ：○○○○○*

*国立研究開発法人●●●●*

(単位　円)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | *N1*年度 | *N2*年度 | *N3*年度 | *N4*年度 | *N5*年度*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。* | *N6*年度 | 計（積算内訳） |
| I．直接経費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　1. 備品費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　2. 消耗品費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
|  3. 人件費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　4. 光熱水費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 5. 旅費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 6. その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| II．間接経費(注1) | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| III.再委託費・共同実施費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 合計（I．＋II．＋III．） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 消費税及び地方消費税(10%) | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 総計 | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*,\*\*\*,\*\*\** |

*(注)*

*1. 独立行政法人の間接経費は、Ⅰの直接経費に対して10%で算定してください。なお、委託業務に直接従事する研究員又はその研究員が所属する研究室等に対し、当該研究員が必要とする間接経費の配分を行う場合には、前記の間接経費率に10%加算することができます。*

*2. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

*3. 特別約款により異なる委託費積算基準を適用する場合は、該当の項目に書き換えてください。*

*4. リサーチアシスタント等の身分を持つものを研究員として登録することができます。詳しくは、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

ウ．大学等\*2の場合

  *\*2：国公立大学法人、公立大学、私立大学、高等専門学校、大学共同利用機関法人、*

*大学等の場合は、大学用の積算基準に従って総括表を作成してください。*

*「業務委託費積算基準（大学等）」：（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）*

*研究開発テーマ：○○○○○*

*●●大学*

(単位　円)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | *N1*年度 | *N2*年度 | *N3*年度 | *N4*年度 | *N5*年度*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。* | *N6*年度 | 計（積算内訳） |
| I．直接経費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　1. 物品費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　2. 人件費・謝金 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
|  3. 旅費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　4. その他 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| II．間接経費(注1) | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| III.再委託費・共同実施費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 総計（I．＋II．＋III．）（注2） | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*,\*\*\*,\*\*\** |
| うち消費税及び地方消費税(10%) | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |

*(注)*

*1. 大学の間接経費は、Ⅰの直接経費に対して15%で算定してください。なお、委託業務に直接従事する研究員又はその研究員が所属する研究室等に対し、当該研究員が必要とする間接経費の配分を行う場合には、前記の間接経費率に15%加算することができます。*

*2. 大学の場合はＩ．～総計まで内税額を記載してください。*

*3. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアル（大学用）を参照してください。*

*4. リサーチアシスタント等を研究員として登録することができます。詳しくは、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

エ．消費税の免税事業者等（注1）の場合

*消費税の免税事業者等の場合は、その項目の内容に応じて課税される額（注2）を記載してください。*

*研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、委託費積算基準（*[*https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html*](https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)*参照）に定める経費項目に基づいて記載してください。*

*研究開発テーマ：○○○○○*

*●●株式会社*

（単位　円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目  | *N1*年度 | *N2*年度 | *N3*年度 | *N4*年度 | *N5*年度*記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。* | *N6*年度 | 計（積算内訳） |
| Ⅰ．機械装置等費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 1. 土木・建築工事費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　2. 機械装置等製作・購入費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　3. 保守費・改造修理費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| Ⅱ．労務費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　1. 研究員費 | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** |
| 　2. 補助員費 | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*.\*\*\** | *\*\*\*.\*\*\** |
| Ⅲ．その他経費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　1. 消耗品費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 2. 旅費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　3. 外注費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 　4. 諸経費 | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 小計（I＋II＋III） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| Ⅳ．間接経費（注3） | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** |
| 総計（I＋II＋III＋IV） | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*\*\*,\*\*\** | *\*,\*\*\*,\*\*\** |

*（注）*

*1. 消費税の課税事業者となるか免税事業者となるかについては、具体的には国税庁のウェブサイト等に記載がありますが、様々な要件で判定されるため、不明な場合は税理士等に御確認ください。
また、国又は地方公共団体等が一般会計に係る業務として行う事業については、免税事業者と同様の取扱いとします。よって、非（不）課税取引に係る消費税相当額については、課税計上出来ません。*

*2. 労務費，海外旅費等のように不課税の項目の場合は消費税抜き額を、その他の課税の項目の場合は消費税込み額を計上してください。*

*3. 間接経費は、中小企業等は20％、その他は10％とし、Ⅰ～Ⅲの経費総額に対して算定してください。*

*なお、3分の2以上が中小企業で構成される技術研究組合等は、中小企業と同様の扱いとします。間接経費率は20%としてください。*

*4.「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。*

(3) 再委託先／共同実施先総括表

*再委託・共同実施先の種別（企業等・独立行政法人・大学等・免税事業者等）に応じて、ア～エの各様式を準用し、作成してください。その際、「再委託費・共同実施費」「うちNEDO負担額」「うちNEDO負担消費税等額」の欄は不要です。*

5. 類似の研究開発

5-1. 現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発

*現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発がある場合には、制度名（配分機関名）、研究開発テーマ名、事業者名及び内容を説明してください。（再委託先等も含みます）*

*提案する研究に関係する場合、成果の状況・技術レベルなどがわかるように説明していください。*

5-2. 現に実施している自己資金による類似の研究開発

*本研究開発を受託した後も並行して類似の自社研究を続ける場合には、その研究概要、目標（性能等）を明らかにしてください。また、受託を希望している研究と類似する自社研究を明確に区別できることを説明してください。（再委託先等も含みます）*

6. 契約に関する合意

　*「○○株式会社○○　○○（代表者氏名：会社、法人としての代表者の氏名）」は、本研究開発テーマ「○○○○○の研究開発」の契約に際して、NEDOより提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出します。また、業務の実施においては、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づいて行います。*

*連名提案の場合は、*

*『「○○株式会社○○　○○（代表者氏名）」、「□□株式会社○○　○○（代表者氏名）」及び「○○　○○（代表者氏名）」は、』*

*として、連名提案者全ての代表者（再委託先等は含まない）からの合意を得てください。*